

コース学習（進路先決定までのコース学習や職場実習の進め方）

1年生

2年生

3年生

<コース共通>

- 専門知識及び各種技術の習得（**基礎的なものから応用的、専門的なものへ**）
- 専門家**（特別非常勤講師）4名による直接指導

基礎的な知識・技術
〈授業・実習〉

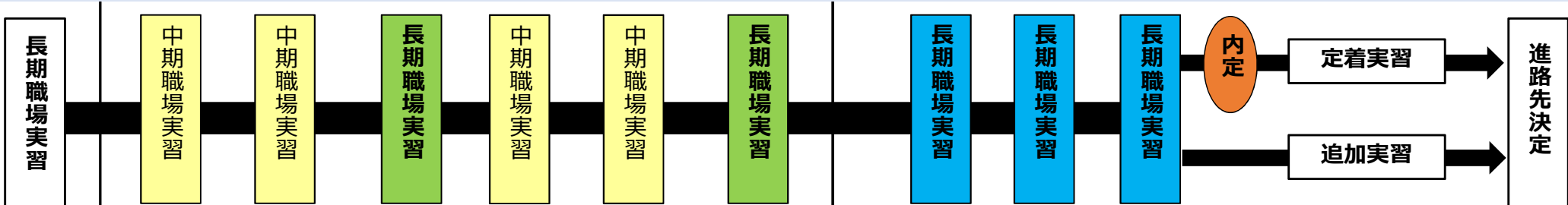
応用的、専門的な知識・技術
〈授業・実習〉

- コースに関連する業種についての学習（職場見学・校外での授業・企業説明会への参加）
- 知識・技術の評価（校内技能検定、ビジネススキル育成コンテスト・アビリンピック）

【3年間で生徒に身に付けさせたいこと】

※就労移行支援のためのチェックリストにおける「職業準備性ピラミッド」を参考

- ①**健康や体調の管理**に関すること…食事、体調不良時の対処、服薬管理、障がいの理解、援助の要請
- ②**日常生活**に関すること…生活リズム、身だしなみ、金銭管理、ルールを守る
- ③**対人技能**に関すること…挨拶、会話、言葉づかい、協調性、共同作業、感情のコントロール、意思表示
- ④**基本的労働習慣**に関すること…就労意欲、作業意欲、持続力、ルールの理解、危険への対処、作業態度、報告・連絡
- ⑤**職業適性**に関すること…作業速度、作業効率、指示理解、作業の正確性、作業環境への対応



※コースに関連する業種で実習を行い、毎回、業態を変更して実施する。

★働くための力を実際の職場で身に付けるための実習先の選定
(コースで学習した内容と関連する業種での実習を実施)

※コースに関連する業種での実習を行うが、進路の状況によってはコース外の業種での実習も可としている。

★進路決定のための実習先の選定
(雇用を前提とした実習先での実習を実施)

※中期…3日間×2週
※長期…5日間×2週

《1～2年生の職場実習で主に学習する事柄》

- 職場における対人技能やルールやマナーの理解
- 作業時の態度、作業指示の理解、担当者への報告と相談
- 作業の正確性や指示の理解、作業の持続力

《3年生の職場実習で主に学習する事柄》

- 各種業務で必要となる基礎的な知識や技術の習得
- 周りの方との関わり方（協調性）や協力・共同作業
- 作業速度や効率性の意識、環境や作業変更への対応